

第77回関西小児病理研究会

日時:平成29年6月10日(土)

13:30より 口演開始

(13:00より標本閲覧)

本研究会は日本専門医機構専門医資格更新単位(参加2単位、筆頭発表1単位、座長・司会1単位、共同演者1人のみ1単位)

日本病理学会専門医資格更新単位(参加5単位、筆頭発表2単位)として認められています。

会場:大阪市立総合医療センター3階大会議室

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22

電話06(6929)1221(代表)

交通案内:地下鉄谷町線都島駅2番出口から西へ約3分

JR環状線桜ノ宮駅下車北へ約5分



担当:大阪市立総合医療センター 病理診断科 井上 健

tak-inoue@med.osakacity-hp.or.jp

プログラム

13:30～14:30 座長:大阪母子医療センター 病理診断科 松岡 圭子先生

1(488) Hirschsprung病類縁疾患が疑われた1例
大阪市立総合医療センター 病理診断科 福島 裕子、他

2(489) Beckwith Wiedemann 症候群の胎児の胎盤に嚢胞状病変を認め、産後母体にhCG
上昇を来した一例
神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科 前田 紘奈、他

3(490) Diffuse midline glioma, H3 K27M-mutant の1例
奈良県立医科大学 病理診断学講座 佐々木 翔、他

14:30～15:20 座長:大阪市立総合医療センター 病理診断科 井上 健

特別講演 「ランゲルハンス細胞組織球症の新規モデルの提唱」
—トリプルリスクファクターモデル—
高知大学医学部 病理学講座 村上一郎先生

休憩(15:20～15:40)

15:40～16:40 座長:兵庫県立こども病院 病理診断科 吉田 牧子先生

《ランゲルハンス細胞組織球症と関連疾患》

4(491) ランゲルハンス細胞肉腫の1例
関西医科大学総合医療センター 病理診断科 稲葉 真由美、他

5(492) Langerhans cell histiocytosisの経過中にErdheim-Chester diseaseと考えられる組織
像を示した一例
大阪市立総合医療センター 病理診断科 石井 真美、他

6(493) 頬部皮下腫瘍の一例
大阪母子医療センター 病理診断科 松岡 圭子、他

16:40～17:40 座長:大阪市立総合医療センター 病理診断科 福島 裕子先生

7(494) リンパ腫の1例
兵庫県立こども病院 病理診断科 吉田 牧子、他

8(495) Fontan術後27年目の肝病変の1例
九州大学大学院医学研究院 形態機能病理 孝橋 賢一、他

9(496) 背部腫瘍の1例
大阪母子医療センター 病理診断科 市川 千宙、他

口演時間はdiscussionを含めて1題20分となっております。よろしくお願ひ致します。

ご発表データはWindows, MacともにPower Point形式で、USBフラッシュメモリーでご持参下さい。
アプリケーションはPowerPoint2013 for Winをご用意しております。
(必要な方はPCをご持参下さい。)